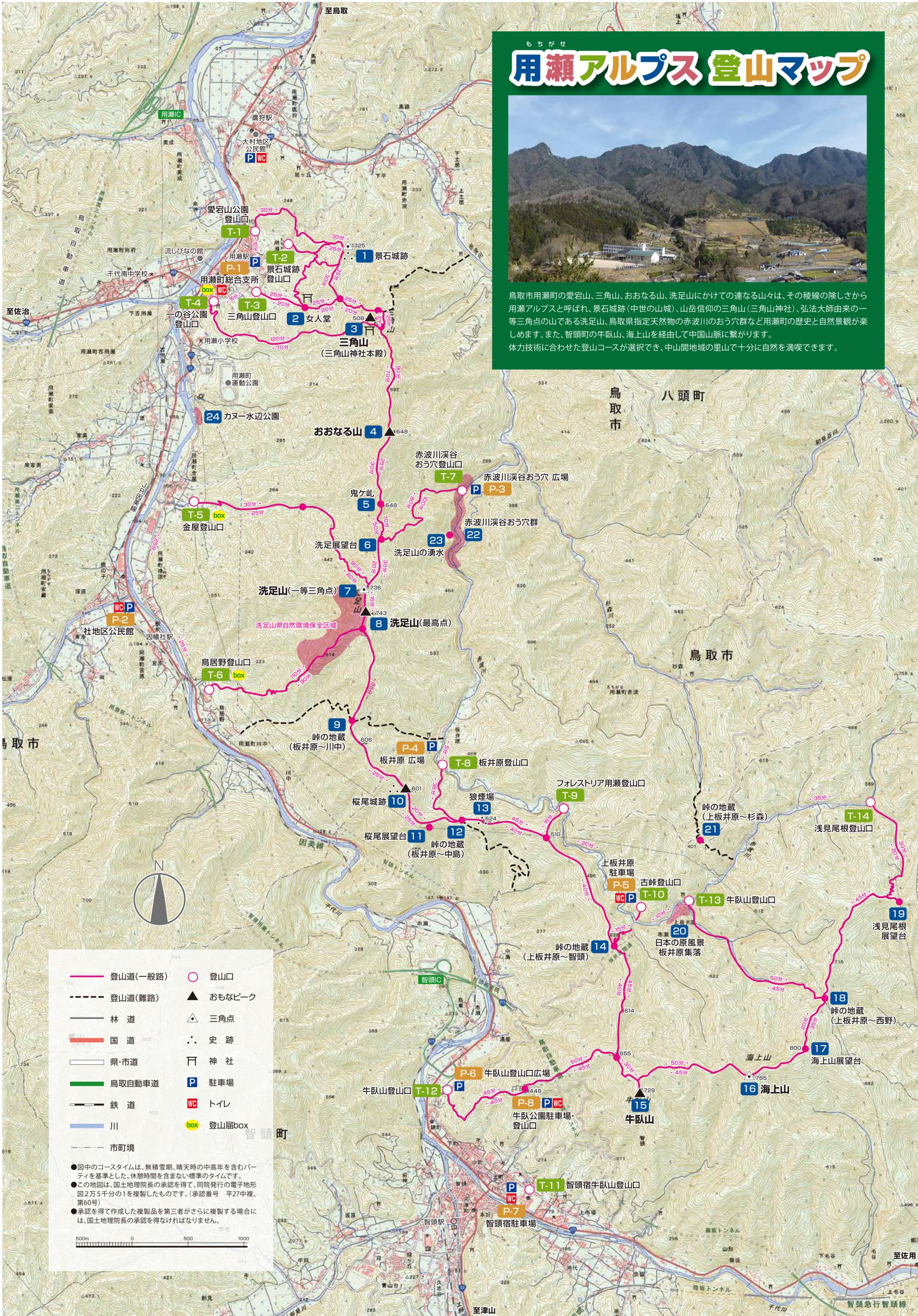


もちがせ  
**用瀬アルプス 登山マップ**



鳥取市用瀬町の愛宕山、三角山、おおなる山、洗足山にかけての連なる山々は、その稜線の険しさから用瀬アルプスと呼ばれ、景石城跡(中世の山城)、山岳信仰の三角山(三角山神社)、弘法大師由来の一等三角点の山である洗足山、鳥取県指定天然物の赤波川のおう穴群など用瀬町の歴史と自然景観が楽しめます。また、智頭町の牛臥山、海上山を経由して中国山脈に繋がります。体力技術に合わせた登山コースが選択でき、中山間地域の里山で十分に自然を満喫できます。



—●— 登山道(一般路)	○ 登山口
- - - 登山道(難路)	▲ おもなピーク
— 林道	△ 三角点
— 国道	∴ 史跡
— 県・市道	⌂ 神社
— 鳥取自動車道	P 駐車場
— 鉄道	WC トイレ
— 川	box 登山届box
— 市町境	

● 図中のコースタイムは、無積雪期、晴天時の中高年を含むパーティを基準とした、休憩時間含まない標準のタイムです。  
 ● この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図2万5千分の1を複製したものです。(承認番号 平27中複、第60号)  
 ● 承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければなりません。

500m 0 500 1000